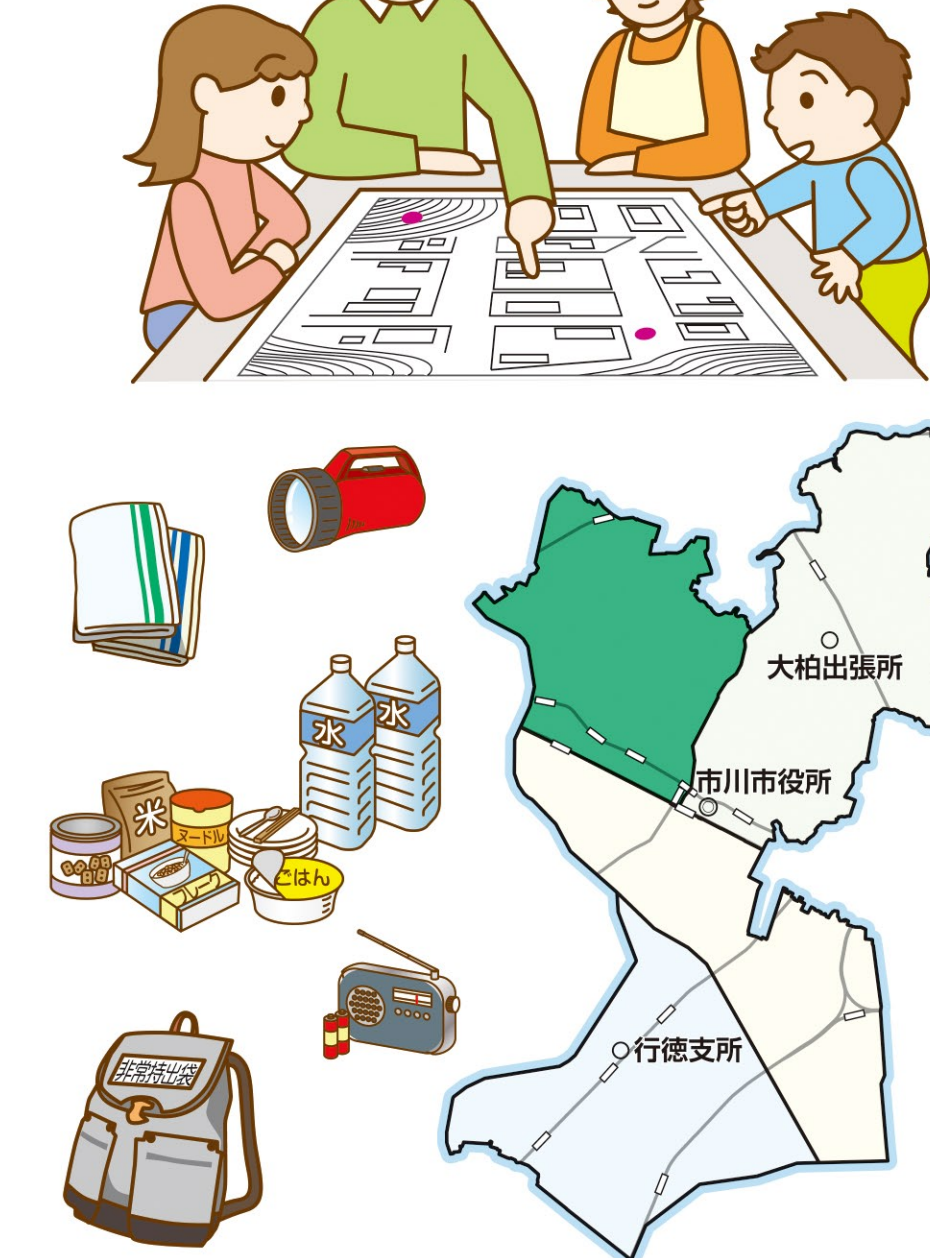


北西部版



市川市



減災マップ

市川市北西部版

令和2年8月増刷

地震はいつどこで発生しても不思議ではありません。

地震などの自然災害の発生を防ぐことはできませんが、

普段からの備えをすることによって被害を減らすことができます。

いざというときのために「市川市減災マップ」を活用してください。

「災害」と「感染症」という2つの難を避けるために、ご自身に最も適した避難場所を確認しましょう

非常持ち出し品・備蓄品チェックリスト

非常持ち出し品は、避難するときに持ち出す最小限の必需品。男性15kg、女性10kg程度を安全にリュックなどの持ちやすい状態で準備しておきましょう。

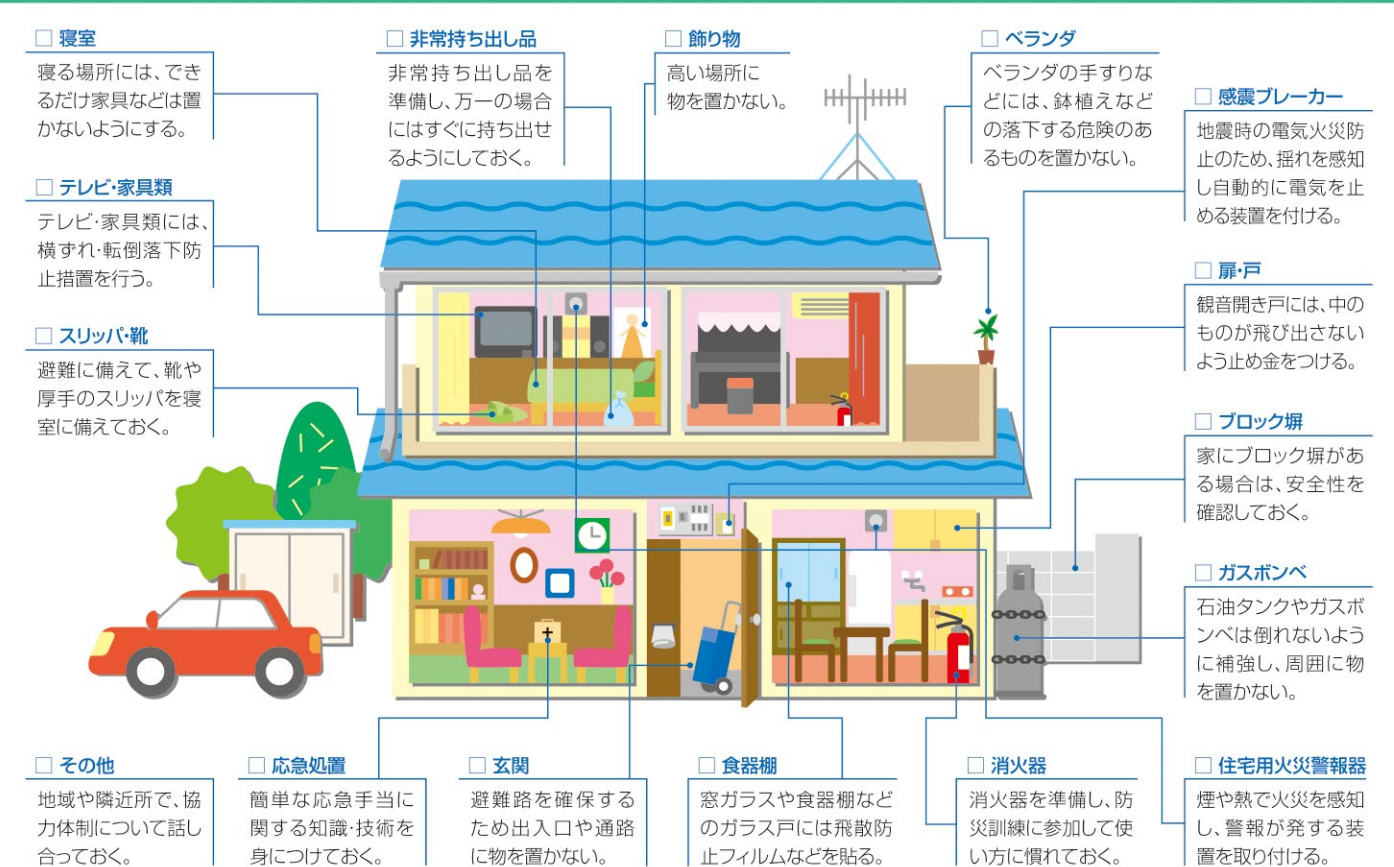
非常持ち出し品



備蓄品リスト

共通	高齢者	乳幼児	ペット
食料 - トイレ用紙、ティッシュ - 水 - トイレ用紙、ティッシュ - ウェットティッシュ - マスク - 消毒液 - 洗面剤	食料・感染予防品 - 使い捨てカイロ - ライター・マッチ - おしりふき - 介護食 - 生用用品 - 痛み止め	乳幼児 - 粉ミルク - 離乳食 - オムツ - おむつ替えシート - 哺乳瓶 - 哺乳瓶用消毒薬 - お菓子	ペット - ペットフード - トイレ用品 - ケージ - 移動用リュック

わが家の減災チェックリスト



集合住宅においては、右記の内容も併せてチェックしてください。

- 自宅は昭和56年以降に建設されたものである
- ブロック塀の基礎が地盤から2.2m以下である
- コンクリートの基礎がある

家の安全が確認できたら在宅避難も可能です。

市川市の地震被害想定

地震対策を考えよう

文部科学省「地震調査研究推進本部 地震調査委員会」によると、南関東地域でマグニチュード7クラスの地震が発生する確率は30年間で85%と推定され、いつ発生してもおかしくありません。地震対策を考えるための第一歩は、想像することから始まります。「大きな地震が起これたらどうなるだろう」と地震災害をイメージし、その災害への対策を考えることが重要です。市川市が実施した地震被害想定結果をもとに家族で話し合しましょう。

地震の前提条件

- 想定地震: 東京湾北部地域を震源域とする地震
- 震源地: 東京湾北部(市川市の真南)
- 規模: マグニチュード 7.3
- 深さ: 20km



震度分布図

市内全域で、震度6弱以上の揺れが予想される。震源が東京湾北部であることから、南部のほぼ全域で震度6強の揺れが予想される。また、地盤の関係から、過去に谷筋であったとされる部分に震度6強の揺れが予想される地域が存在する。



火災やけがけ崩れが発生した場合は、安全な場所に避難してください。

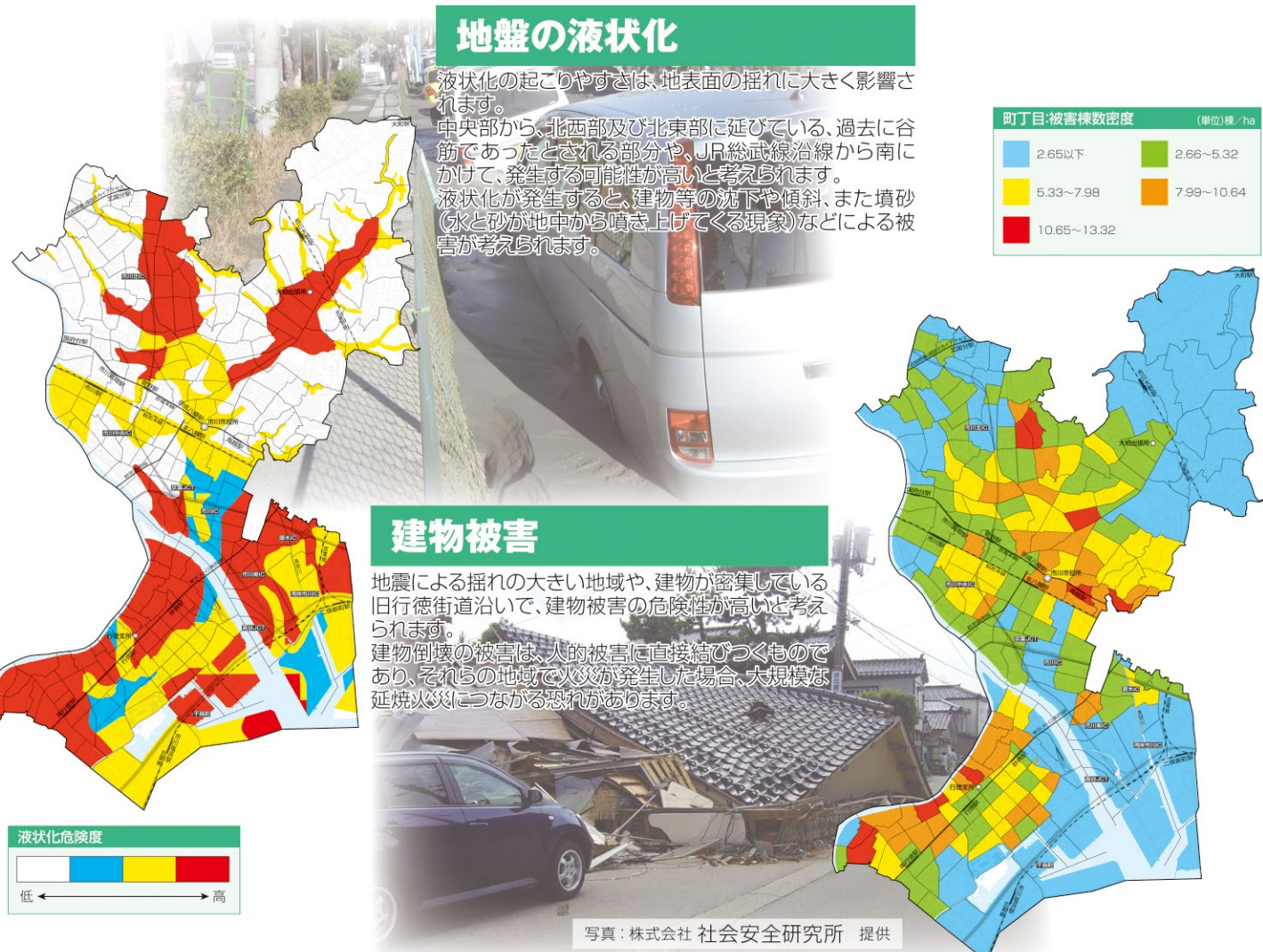
避難場所・避難所一覧 南部

No.	名称	所在地	避難人数	備考
98	江戸川河川緑地	市川南(4)	1,500	B-10-D-9
99	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
100	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
101	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
102	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
103	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
104	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
105	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
106	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
107	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
108	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
109	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
110	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
111	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
112	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
113	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
114	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
115	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
116	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
117	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
118	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
119	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
120	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
121	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
122	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9
123	新緑公園	市川南(4)	1,500	D-9

※赤字(市立小学校)の避難所は、他の避難所よりも先行して開設されます。

震度階級

震度	人間	屋内の状況	震度	人間	屋内の状況
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。		5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につままりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がある。		5強	大半の人が、物につままりたいと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もある。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	6弱	立てていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もある。眠っている人の中には、目を覚ます人もある。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	6強	立てていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物が大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。床の悪い置物物が、倒れることがある。	7	揺れに翻弄され、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。



市川市の助成制度(詳細については担当課にお問い合わせください)

- **住宅の耐震診断・耐震改修【建築指導課】**
 - ① **耐震診断助成制度**
お住まいの住宅(昭和56年5月31日以前に着工されたもの)が地震に強いかどうかを耐震診断士によって調べてもらう場合に、その費用の一部を助成します。
 - ② **耐震改修助成制度**
耐震診断の結果、耐震性が低い住宅について耐震改修設計及び、耐震改修工事を行う場合に、その費用の一部を助成します。
- **危険コンクリートブロック塀等除却【建築指導課】**
ブロック塀等の倒壊による災害防止と道路の通行確保のために、道路に面した危険ブロック塀等の除却費用の一部を助成します。
- **生垣助成【(公財)市川市花と緑のまちづくり財団】**
ブロック塀等の除却費用と新たに生垣を設置する場合の費用の一部を助成します。 ※ブロック塀等の除却費用は、建築指導課の助成を受ける場合は対象外です。
- **あんしん住宅助成【街づくり推進課】**
お住まいの住宅に壁の補強や感震ブレーカーの設置など、防災性を向上させる改修工事を市内の施工業者を利用している場合に、その費用の一部を助成します。
- **家具の転倒防止【介護福祉課】**
高齢者(65歳以上)や障がい者のみの世帯を対象に家具転倒防止器具等を取り付ける費用の一部を助成します。 ※上限1万円、非課税世帯のみ ※転居や建て替えを除く、1世帯1回限り
- **問い合わせ先**
市川市役所(担当課名を付けてください。)
☎047-334-1111
(公財)市川市花と緑のまちづくり財団
☎047-318-5760

地域によって起こり得る災害リスクや被害特性は異なるため、これらの特性を理解した上で、効果的に防災対策を進めていくことが重要です。市川市では、災害時の防災拠点となる小学校区毎に防災カルテを作成しました。防災カルテを用いて地域の特性や災害リスク、防災上の課題を理解し、家庭や地域で効果的な対策に取り組み、地域の防災力向上につなげましょう！
(防災カルテ公表 URL) <http://www.city.ichikawa.lg.jp/cr03/111000084.html>

災害時の緊急情報や情報連絡手段の活用

緊急情報の入手手段

- **防災行政無線放送**
市内各所に設置されているスピーカーから速やかに災害状況などをお知らせします。また、防災行政無線で緊急情報が放送された場合、放送内容を電話で確認できるテレホンサービスを行っています。放送がよくなかった場合や内容をもう一度確認したい時などに利用してください。

防災行政無線テレホンサービス
☎ 0180-994-889
※利用の場合は通話料がかかります

市公式Webサイト
<http://www.city.ichikawa.lg.jp>

市公式 Facebook
@city.ichikawa

市公式 Twitter
@ichikawa_shi

市公式 LINEアカウント
@ichikawa-city

ケーブルテレビ(J:COM千葉)
デジタル11チャンネル

市川うららFM
83.0 MHz

メール情報配信サービス(登録制)
メール情報配信サービス登録・変更・解除方法
①entry@ichikawa-city.jpにEメールを送信
②返信メールに記載されているURLをクリックで登録は完了

「電話等一斉配信サービス」
高齢者や電話の不方便の方で携帯電話をお持ちでない方に災害時に避難情報を電話でFAXで発信します。申し込みの問い合わせについては、市川市役所 地域交流科へまで ☎047-712-8518

情報連絡手段

- **災害用伝言ダイヤル「171」**
大規模な災害に備えて、NTTでは災害用伝言ダイヤル「171」を整備しています。このサービスは被災地域に住むかたが自分の安否情報を登録することができ、その録音された情報を全国から聞くことができるものです。
- **災害用伝言板サービス**
被災地域に住む携帯電話をお持ちのかたは、各携帯電話会社が開設する災害用伝言板に、自分の安否情報を登録することができます。登録された安否情報は、携帯電話やパソコンなどインターネットを通じて、全国から確認することができます。
- **J-anpi ~安否情報まとめて検索~**
各通信事業者や自治体など様々な企業・団体が収集した安否情報を無料でまとめて検索できる安否情報検索サイトです。ご利用は右のQRコードまたはブラウザアドレスバーに「<http://anpi.jp/>」と入力してください。
- **災害用伝言板の活用方法**
災害用伝言板の活用方法などは、携帯電話会社に問い合わせてください。利用方法などは、ご使用の携帯電話会社のホームページなどをご覧いただくか、携帯電話会社に直接お問い合わせください。

市川市防災アプリをご活用ください！

スマートフォン用のアプリとして、災害発生時などでインターネットがつかない状態でも、位置情報を取得する機能(GPS機能)により、現在位置から最寄りの避難所やAEDの設置場所などが確認できます。日本語と英語の2か国語に対応。QRコードからアクセスしてダウンロードできます。詳細は市公式Webサイトで「市川市防災アプリ」と検索してください。